



大町市の企業紹介⑨

—地域を支える地方企業—

毎月1日号の広報おおまちで、市内の企業を紹介しています。内容は各会社から提出いただいた原稿を基に掲載しています。掲載を希望する企業は、商工労政課（TEL内線541）までご連絡ください。

信明電機株式会社 大町工場

**信頼される製品、明るく快適な職場づくり
お客様の要求に満足する品質、安い製品を目指して**

当社は、昭和42年4月、東京都千代田区神田練堀町に電子機器自動制御部品の販売会社として設置しました。お客様の要望があり、昭和47年5月、長野県岡谷市川岸にDCソレノイドを主力とした電子部品の設計・製造を開始、DCソレノイドの業務円滑と拡張のため、平成元年4月、長野県大町市常盤柿ノ木に大町工場を新設、DCソレノイドの製造を開始しました。

いでしょうか。それを応用したものがソレノイドになります。ソレノイドがいろいろな用途に使用されており、パチンコのチューリップの開閉等にも使用され、さまざまな分野で使用できます。

今後大町の豊かな自然、環境を大切にし、皆様に安心して使用していただける製品を製造販売して行きたいと思えます。

低コスト品対応により、平成12年11月、マレーシアに協力会社を設立、平成15年11月、中国大連市に生産工場を設置しました。

当社の製品は「品質第一・安心して使える製品」をモットーにして、社員全員が品質に関心を持ち、品質向上に努め、製品を生産しています。海外からの製品に対しても、大町工場内で検査を行い、お客様に提供しています。

皆様も小さい頃、電磁石（ボビンに銅線を巻いて電気を流すと鉄の棒が磁石になる）で、鉄や砂鉄を付けて遊んだ事があるのではな



●所在地等 常盤6895
TEL 23・2621
会社ホームページ <http://www.shimeielectric.co.jp>

●代表者 代表取締役 中村均
●事業内容 遊戯機・自動販売機、電子鍵、券売機などの部品であるソレノイド及びセンサーの製造販売

株式会社 レチトン

**安全安心のもの作り—50年
「未来を切り拓く」**

技術集団を目指して

当社は、昭和30年、東京荒川区に小さな町工場として誕生しました。10年の苦難の時を経て、当時の主流の割れて危険なラバー砥石に変わる割れない安全な切断砥石の開発に日本で初めて成功しました。「安全安心のもの作り」から生まれたレチトン製品は、全国のお客様に輝きを持って迎えられました。

昭和43年大町工場設立、昭和48年八坂工場設立と順調に販売を伸ばし、切断砥石のトップメーカーとして、現在に至っています。

また、平成13年、変革する時代のニーズと海外展開に備えて、タインに生産子会社を設立しました。

切断砥石は、大径サイズ660mmから小径サイズ100mmまでありますが、このごろは小径の需要が多く、切れ味の良い、厚さ1mmの薄型砥石「金の卵」が月間80万枚のロングセラーを続けています。

また、新事業として電着製法によるダイヤモンド、CBN工具の生産も行い、電子部品、自動車、電機部品等の精密加工において、



高い評価をいただいております。今後も「切る、削る、磨く」の総合メーカーとして、加工工具の未来形を創造し、社員の情熱と雄大な北アルプスを味方に、さらなる挑戦を続けてまいります。また、地元企業として大町の自然と環境に感謝し、地域産業の発展に貢献できるよう頑張っていきます。

●所在地等 大町市常盤2280-1
TEL 22・2757 会社ホームページ <http://www.reiton.co.jp>

●代表者 代表取締役社長 山下 禮司
●事業内容 切断砥石・切削工具、ダイヤモンド工具の製造販売